



始まります。

「ものづくりは、人づくり」

ものづくりの基本の考え方から学び、
理論だけでなく机上演習・工場現場などの実践的な実習も通じて
カイゼンの心技体を身に付け、ものづくり企業の品質向上・原価改善・リードタイム短縮を
もって収益性の向上と活性化を目指した計10回から構成する研究会です。

裏面に
カリキュラムを
掲載しています。

募集要項

【会期】 平成25年3月16日(土)～7月20日(土)《全10回》(各回とも土曜日開催 13:30-16:30[3h])

【会場】 SIC 大会議室またはサン・エールさがみはら会議室にて実施

【対象者】 製造業・サービス業で、現場でのカイゼン活動に取り組みたい企業(5社程度)

【受講料(会費)】 1社 200,000 円(税別) ※1社4名まで受講可能 / 1名で参加の場合、70,000 円(税別)

【講師】 株式会社カイゼン・マイスター

7名の講師陣は、企業経営、生産管理、生産技術、品質管理、工場管理などそれぞれの専門分野で40年以上の経験と知識を基に、トヨタ生産方式と言う共通の理念のもとに、他では得難い実践的な現場で役に立つ内容を交代で提供します。

これまで日刊工業新聞社主催のセミナーを始め、多くのセミナーで好評を博し、150社以上の中小企業の現場改善の実績があります。

(株)カイゼン・マイスターのメンバーが共同執筆した
「カイゼン・リーダー養成塾(日刊工業新聞社発行)」
をテキストの一部として、受講者全員に贈呈します。

お問合せ先

株式会社さがみはら産業創造センター

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本 5-4-21 / TEL : 042-770-9119 / FAX : 042-770-9077 / HP : <http://www.sic-sagamihara.jp>

主催：株式会社さがみはら産業創造センター／株式会社カイゼン・マイスター

協力：株式会社八千代銀行「さがみはら産業創造センターを通じて、地域経済の活性化を目指しています」

ものづくり地域企業の収益率向上を目指すとともに、新たな付加価値の高い製品を開発するための基盤づくりを目指し、カイゼン・マイスターと連携し、「SICカイゼン研究会」を開催します。

全 10 回	講義内容	
第 1 回 3月16日(土)	カイゼン・リーダーに必要な「心技体」の充実	実際の現場においてカイゼンを定着させるためには、カイゼンの「心技体」とは何かという事と、組織としての「心技体」の充実が欠かせない事を学びます。
第 2 回 3月23日(土)	カイゼンの技①	トヨタ生産方式の基本的な手法(技)について、具体的な考え方と事例を紹介しながら懇切丁寧に講義をしますので、カイゼンの基本が身に付きます。
第 3 回 4月13日(土)	カイゼンの技②	
第 4 回 4月20日(土)	現場に必要な管理能力と監督能力	現場を担当する管理者・監督者のために、管理者はどうあるべきか、監督者はどうあるべきかを理解し、実践していくための具体的な方法を種々の事例で分かり易く説明します。
第 5 回 5月11日(土)	机上演習①	標準作業とは何かと標準作業の重要性を認識し、標準作業3帳票などの作成を通じて手法を学びます。
第 6 回 5月25日(土)	机上演習②	問題のある現状のレイアウト(作業台、工具台、製品台、検査台、部品棚・・・)を机上に示して、現場で具体的な改善を進めて行くというカイゼンのステップを身を持って体験しカイゼン手法を身に付けます。
第 7 回 6月8日(土)	カイゼンの定石と事例	現場の見方(目利き力)の基本と改善手法の定石を具体的な事例を紹介しながら説明します。
第 8 回 6月22日(土)	工場視察を通じて改善提案①	他社の工場視察を通じて、現場の改善提案を実施します。
第 9 回 7月6日(土)	工場視察を通じて改善提案②	
第 10 回 7月20日(土)	成果発表会	9回のカイゼン塾を終えて何を身に付けたか、自社に帰ってどのようにフィードバックするかを各自発表してもらいます。最終回は、ぜひ経営者も出席して下さい。

SIC カイゼン研究会 参加申込書

[送り先] FAX : 042-770-9077

貴社名			
住所			
参加者	部署・役職名		氏名
	部署・役職名		氏名
	部署・役職名		氏名
	部署・役職名		氏名
連絡先	電話		FAX
	e-mail		